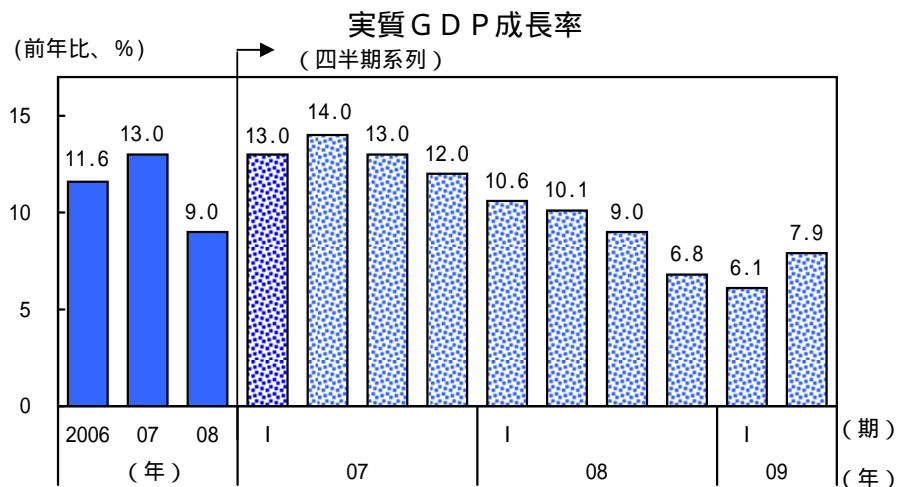
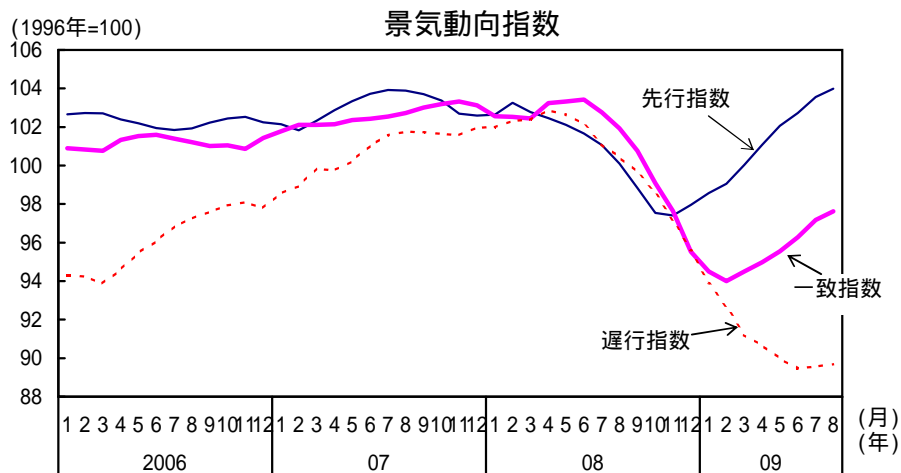


## 2. アジア地域

中国： 中国では、景気刺激策の効果もあり、景気は内需を中心に回復している。先行きについては、欧米向けを中心に輸出は弱い動きが続くものの、引き続き内需が堅調に推移するとみられることから、回復傾向が続くと見込まれる。ただし、マネーサプライの急増によるリスクには留意する必要がある。

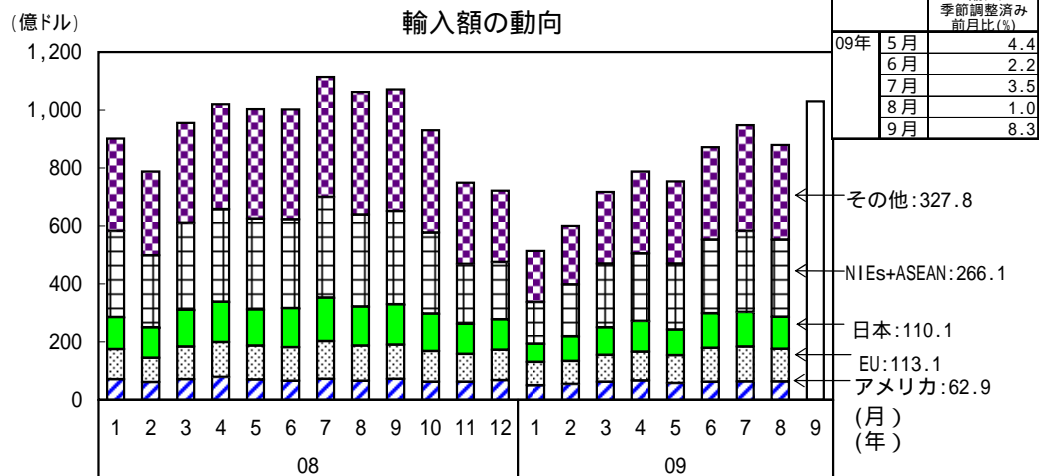
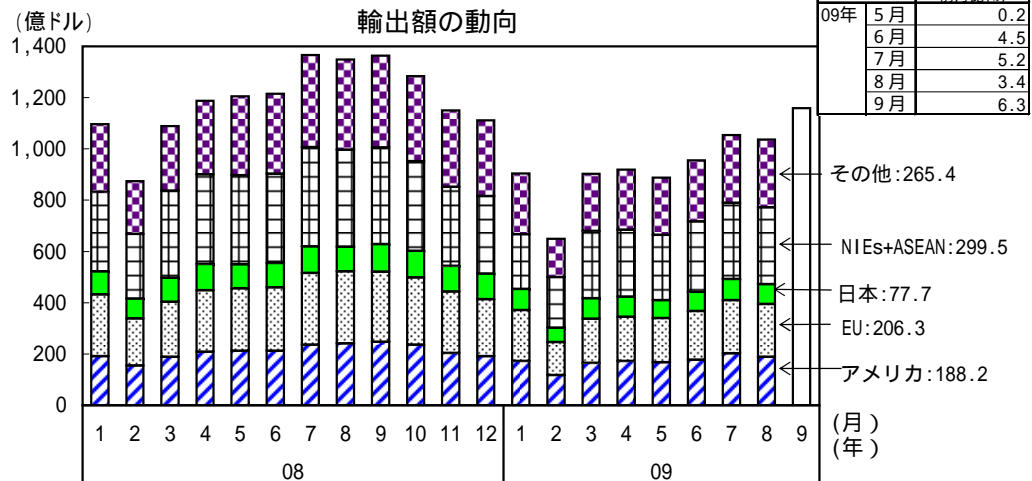


(備考) 1. 中国国家統計局より作成。  
2. 中国人民銀行の試算によると、中国の前期比年率のGDP成長率は、08年10 - 12月期3.7%、09年1 - 3月期8.5%、4 - 6月期14.9%。



(備考) 1. 中国国家統計局より作成。  
2. 一致指数は鉱工業生産等の8指標、先行指数は消費者期待指数等の8指標、遅行指数は個人預金残高等の5指標から構成されている。

輸出は持ち直しつつある

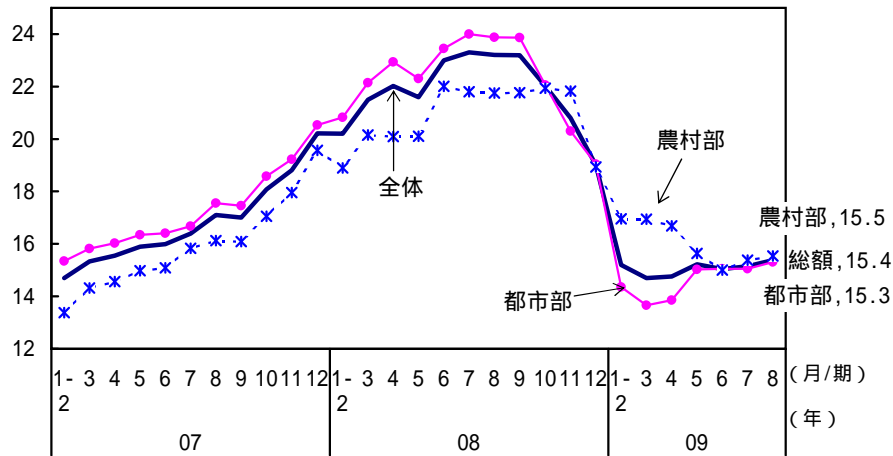


(備考) 1. 中国海関総署より作成。  
2. グラフは原数値。

### 消費は堅調に増加

(前年同月比、%)

#### 社会商品小売総額

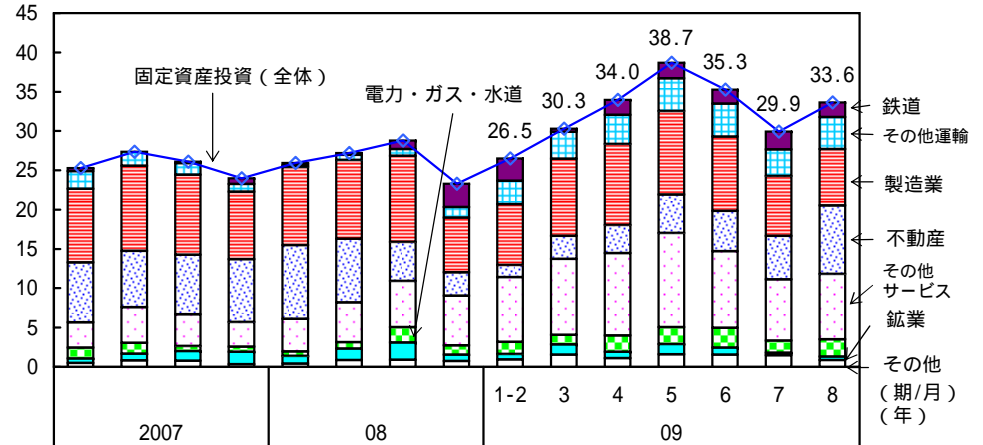


- (備考) 1. 中国国家统计局より作成。  
 2. 08年のシェアは、都市部68%、農村部32%。  
 3. 中国では、消費刺激策として、排気量1.6L以下の自動車の車両取得税の半減措置(09年1月~)、農村における家電の普及政策(「家電下郷」)の全国展開(09年2月~)、農村における自動車の普及政策(「汽車下郷」)(09年3月~)を実施している。さらに、09年6月から、自動車の買換え促進策や、9省・市において試験的に家電の買換え促進策を実施している(「以旧换新」)。

### 固定資産投資は高い伸びが続いている

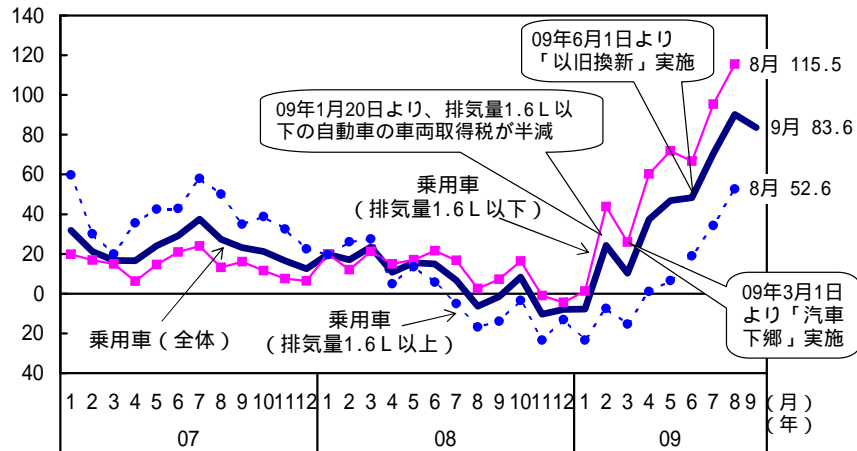
(前年比、%)

#### 固定資産投資(産業別寄与度)



- (備考) 1. 中国国家统计局「都市部固定資産投資」より作成。  
 2. 県以上のレベルの政府機関、企業等によって実施される投資プロジェクトで、中国全体における固定資産投資の86%(08年)を占める。

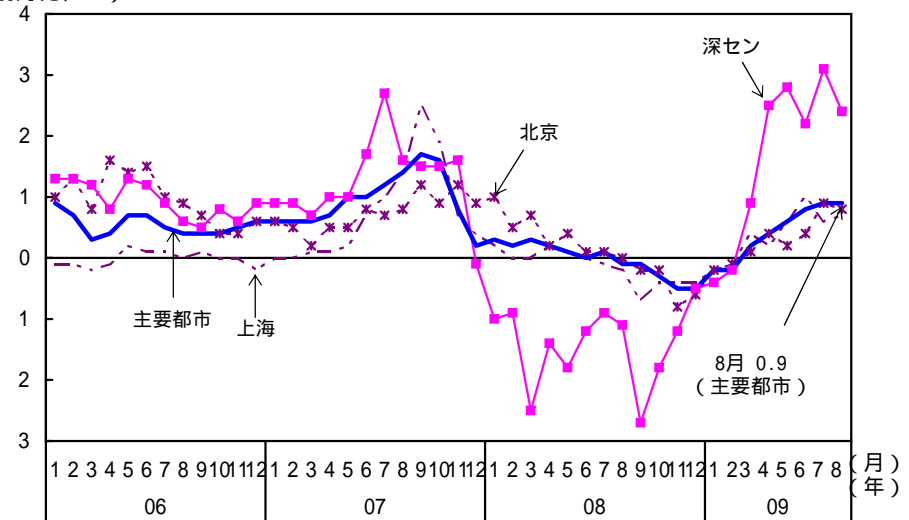
### (前年同月比、%) 自動車販売台数は政策効果もあり大幅に増加



(備考) 中国汽車工業協会より作成。

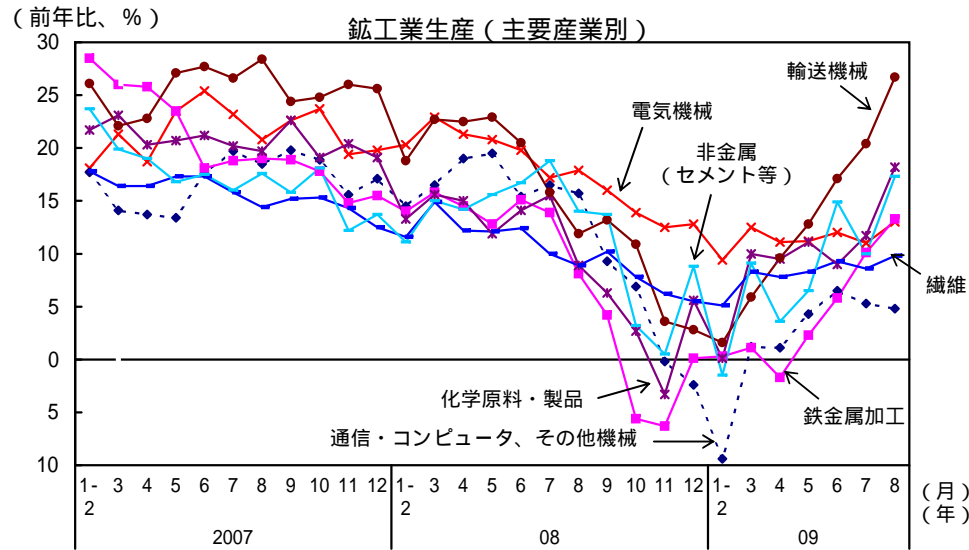
(前月比、%)

### 主要都市建物販売価格(前月比)は上昇



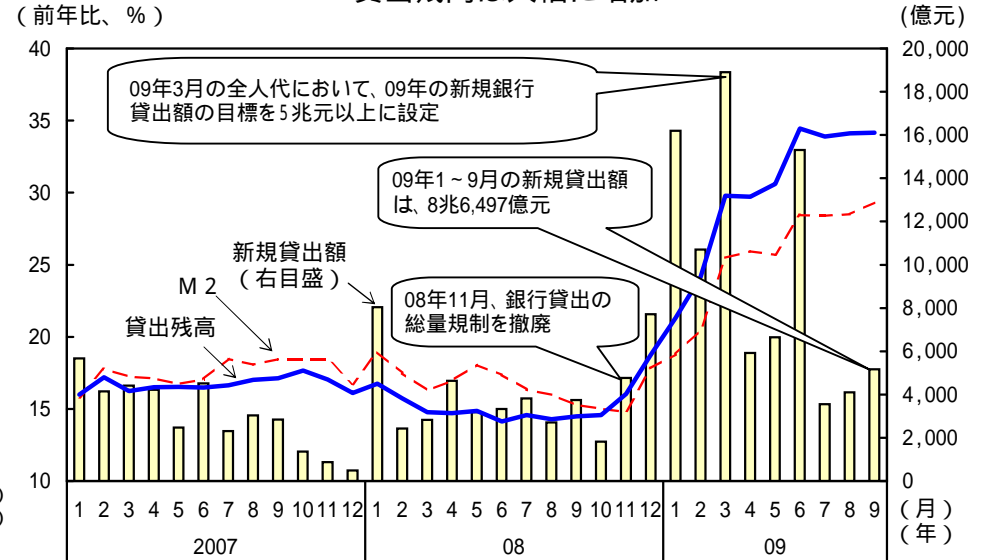
(備考) 中国国家统计局より作成。

### 生産は回復している



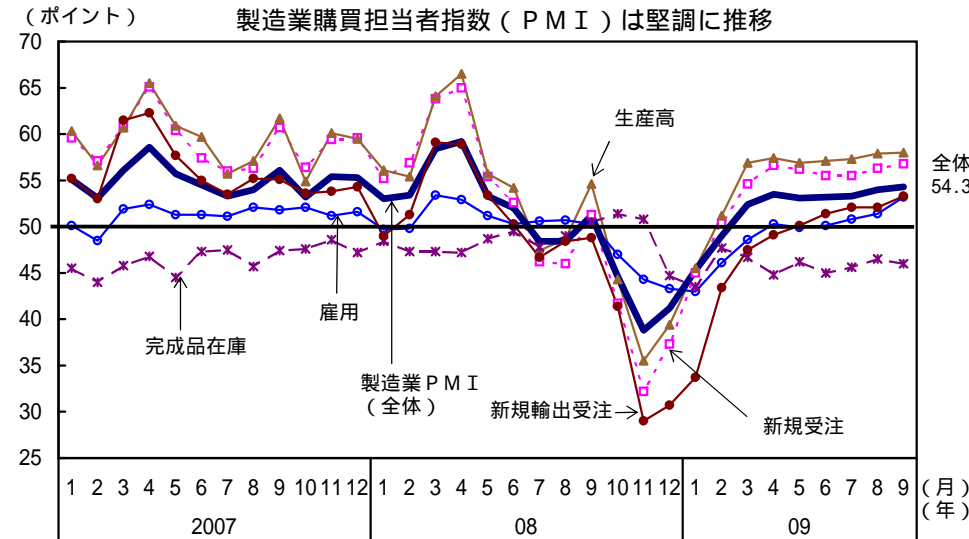
(備考) 中国国家统计局より作成。

### 貸出残高は大幅に増加



(備考) 中国人民銀行より作成。

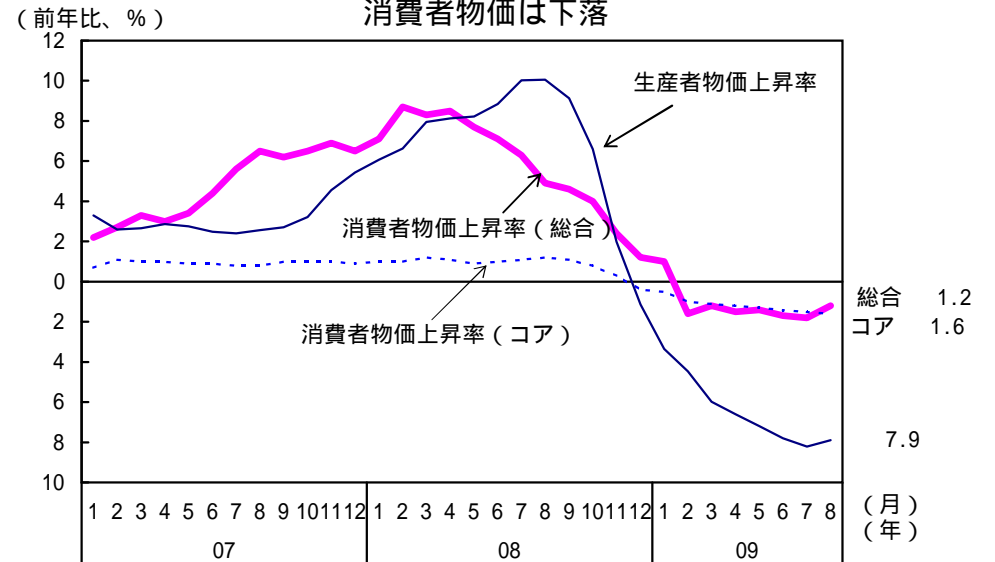
### 製造業購買担当者指数（PMI）は堅調に推移



(備考) 1. 中国国家统计局より作成。

2. 製造業PMIは、製造業の業況に関わる11の項目について企業調査を行い、各々が前月に比べてどう変わったのかを集計したもの。製造業PMI（全体）は、生産高、新規受注、原材料在庫、雇用、サプライヤー納期の5つの指標から合成される。PMIが50より高ければ、「改善/増加」と回答した企業の割合が多いことを表す。

### 消費者物価は下落

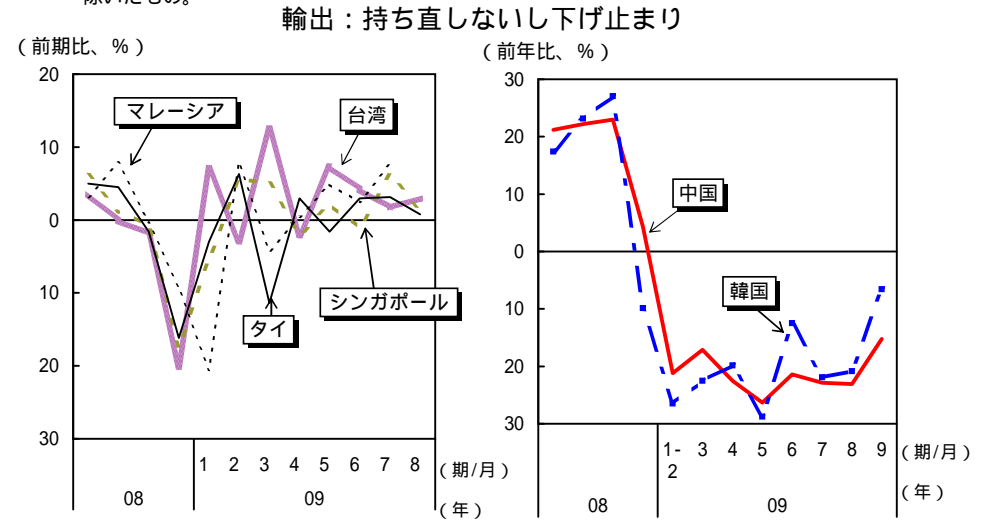
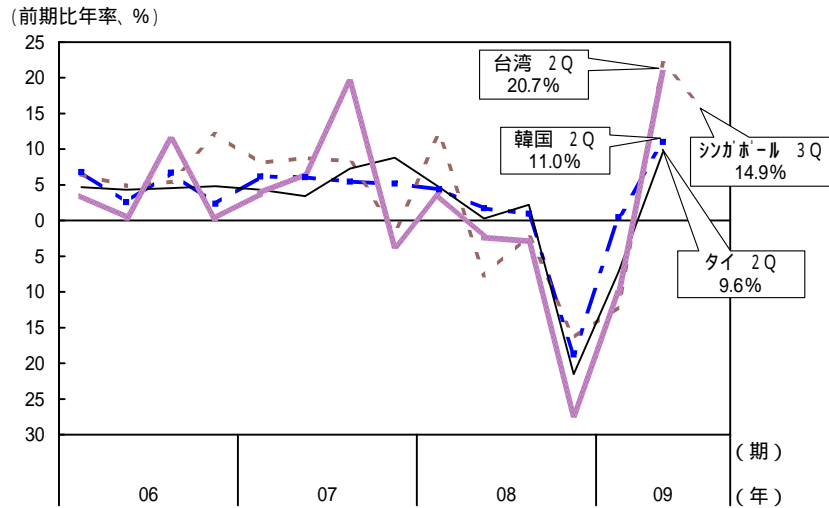
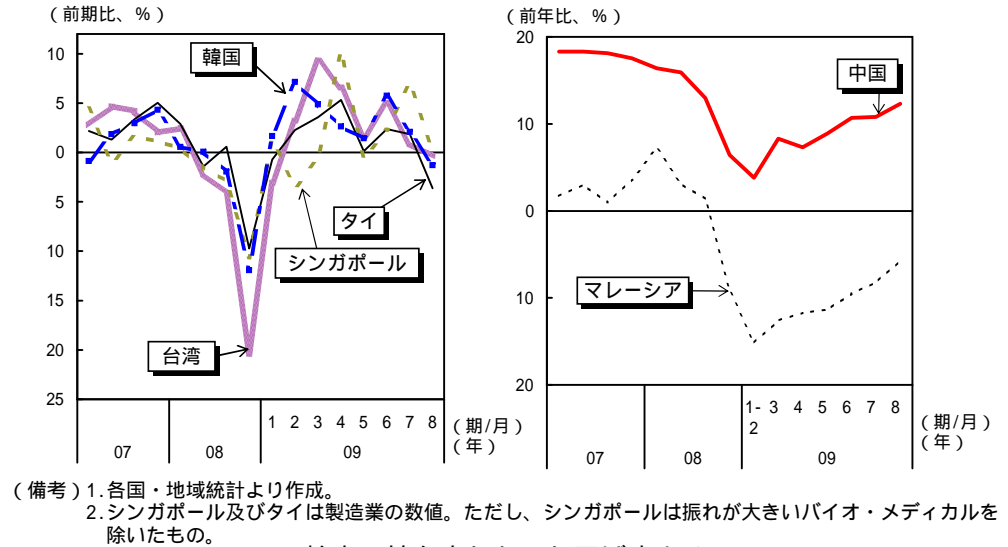
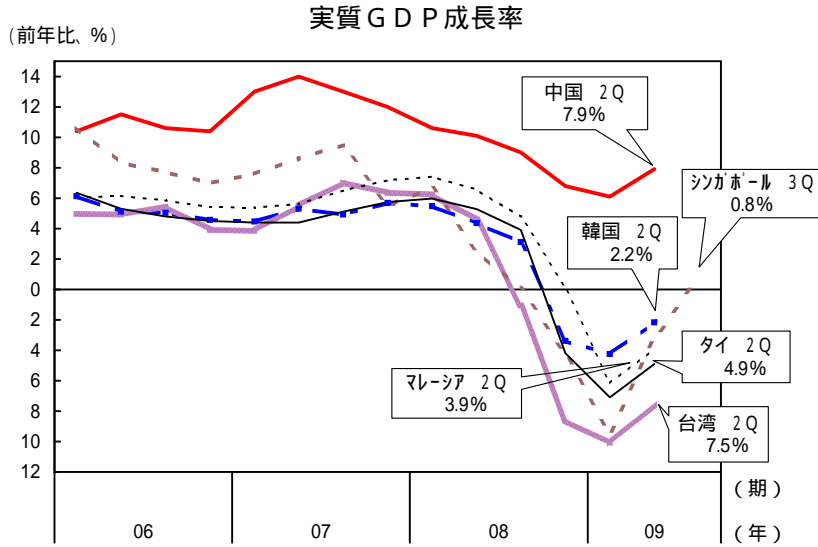


(備考) 中国国家统计局より作成。

その他アジア地域：

その他アジア地域では、景気刺激策の効果や中国向け輸出の増加もあり、総じて景気は持ち直している。ただし、一部でこのところ生産の回復に足踏みがみられる。先行きについては、引き続き中国向けの輸出が堅調に推移するとみられること等から、回復に向かうと見込まれる。ただし、欧米等先進国向けの輸出の低迷が続くこと等により、本格的な回復が遅れるリスクがある。

鉱工業生産：一部でこのところ回復に足踏みがみられる



(備考) 1. 各国・地域統計より作成。  
2. 中国人民銀行の試算によると、中国の前期比年率のGDP成長率は、08年10 - 12月期3.7%、09年1 - 3月期8.5%、4 - 6月期14.9%。